

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		シルバー人材センター補助事業		担当課	商工振興課	担当係	勤労統計係	管理番号	3720	
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市シルバー人材センター補助金交付要綱				
	小項目	3	就労環境の整備							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		定年退職後等における就業の場を提供するシルバー人材センターの運営が円滑にできるように、シルバー人材センターに対し補助金を交付し、シルバー人材センター会員の健康増進、生きがいの創出や雇用を図る。								
目的 ※何のために		高齢者等の職業安定その他福祉の増進を図るため								
対象 ※誰・何を対象に		深谷市シルバー人材センター								
手段 ※どのように		補助金の支出								
成果 ※何を求めるか		自立した組織運営と高齢者の雇用機会創出に資する支援を行うことができる。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input checked="" type="checkbox"/> その他(深谷市シルバー人)								
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費	シルバー人材センター補助事業	25,329,000
本事業の 主な業務		・補助事業の進捗状況確認							・	
		・補助金の支出							・	
		・シルバー人材センター総会・理事会・改革部会への参加							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		・補助事業の進捗状況確認・補助金の支出の見直し	・補助事業の進捗状況確認・補助金の支出の見直し	・補助事業の進捗状況確認・補助金の支出の見直し	・補助事業の進捗状況確認・補助金の支出の見直し	・補助事業の進捗状況確認・補助金の支出の見直し	・補助事業の進捗状況確認・補助金の支出の見直し
事業費	予算(現額)	22,712,000	21,236,000	21,236,000	21,236,000	25,329,000	25,329,000
	決算額	22,712,000	21,236,000	21,236,000	21,236,000	25,329,000	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	22,712,000	21,236,000	21,236,000	21,236,000	25,329,000	25,329,000
人件費	従事職員数(人)	0.36	0.36	0.18	0.21	0.19	0.35
	人件費相当試算※	2,800,440	2,801,520	1,458,900	1,708,560	1,474,764	2,845,972
総事業費試算		25,512,440	24,037,520	22,694,900	22,944,560	26,803,764	28,174,972

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	補助金額		目標値	千円						
			実績値		22712	21236	21236	21236	25329	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標額設定にはそぐわない。/当該年度末日実績数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	会員登録者数		目標値	人						
			実績値		1078	1070	1039	1007	1003	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			他団体のため目標が設定できない / 当該年度末日実績数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	決算に占める補助金の割合 (配分金を除く)		目標値	%						
			実績値		45.32	43.96	41.29	40.81	36.34	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			他団体の収支に占める割合のため目標の設定はできない / 当該年度末日実績数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	年間仕事請負件数		目標値	件						
			実績値		5321	5210	5268	4491	4253	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			他団体のため目標が設定できない / 当該年度末日実績数						
	実績値の算出式									
成果指標 3	事業活動に占める事業収入の割合 (参考指標)		目標値	%						
			実績値		93.7	94.86	93.99	92.68	90.4	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			他団体の収支に占める割合のため目標の設定はできない / 当該年度末日実績数						
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

(1) 事業達成度評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	深谷市シルバー人材センターの活動が円滑に行えるよう適切に支援している。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	シルバー世代の生きがいや雇用の創出に寄与できた。
			評価者 勤労統計係長 小林 静

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	シルバー人材センターとの連絡や書類のやり取りは、メールを使用し効率的に事務が行うことができた。
			評価者 勤労統計係長 小林 静

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	シルバー人材センター補助事業	担当課	商工振興課	担当係	勤労統計係	管理番号	3720
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		高齢者の生きがいや雇用の創出を目的として、仕事のマッチングをする団体への補助である。シルバー人材センターとの連携を深め、今後も継続して支援する。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	商工振興課長 岩田 展雄				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

区分		指標名	
<div><div><div>1</div><div>0.5</div><div>0</div></div><div><div>平成29年度</div><div>平成30年度</div><div>平成31年度</div><div>令和2年度</div><div>令和3年度</div><div>令和4年度</div></div><div><div>■ 目標値</div><div>■ 実績値</div></div></div>			
区分		指標名	
<div><div><div>1</div><div>0.5</div><div>0</div></div><div><div>平成29年度</div><div>平成30年度</div><div>平成31年度</div><div>令和2年度</div><div>令和3年度</div><div>令和4年度</div></div><div><div>■ 目標値</div><div>■ 実績値</div></div></div>			